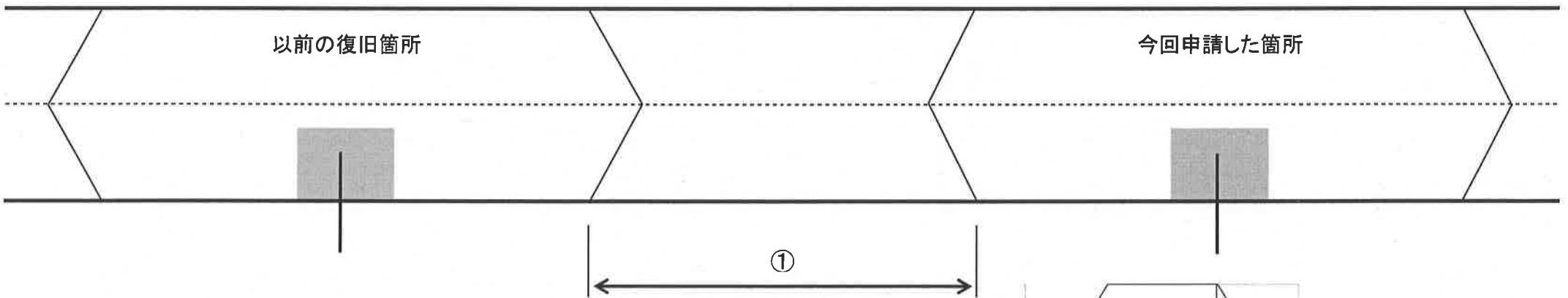
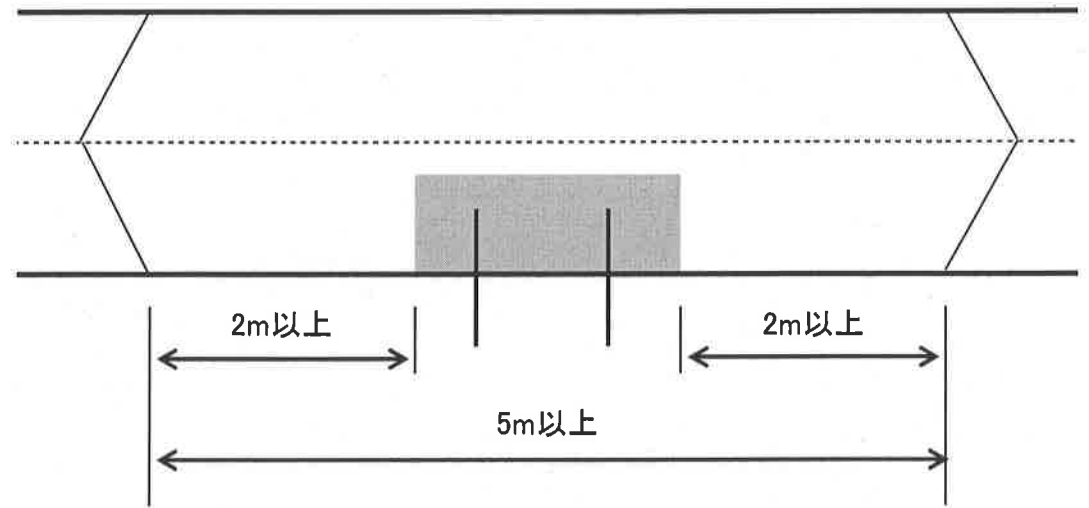
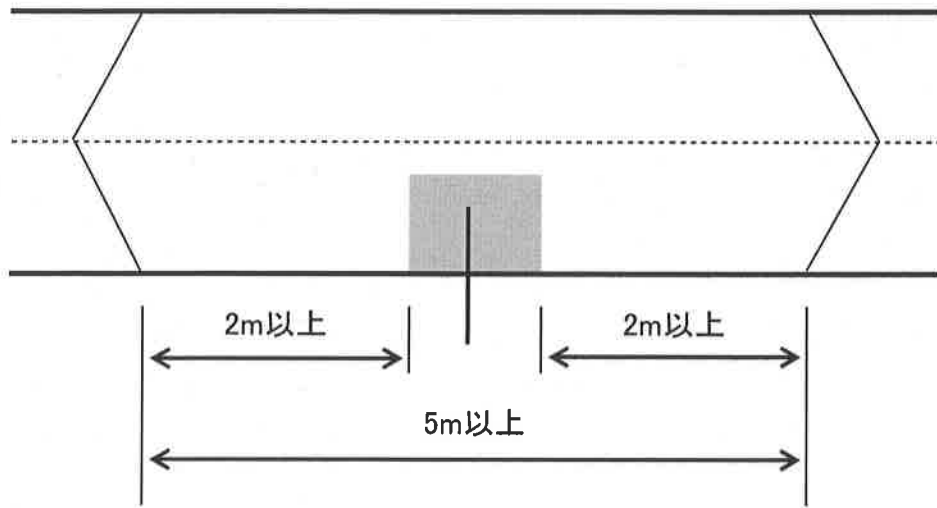


舗装新設工事後5年間(車道)

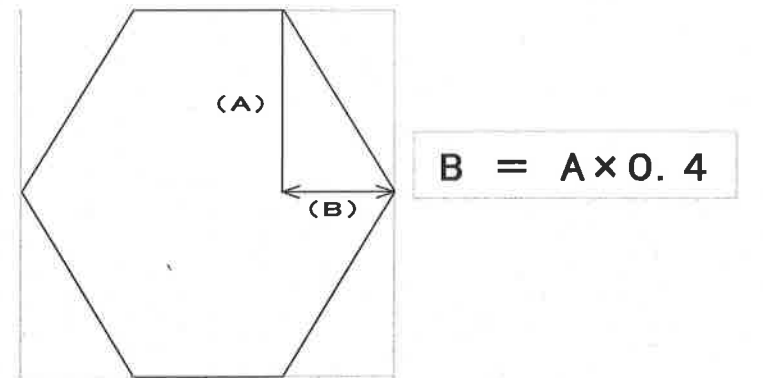


※掘削幅から2m以上舗装する。

※①の距離が5m以下の場合隣接する復旧箇所まで復旧する。

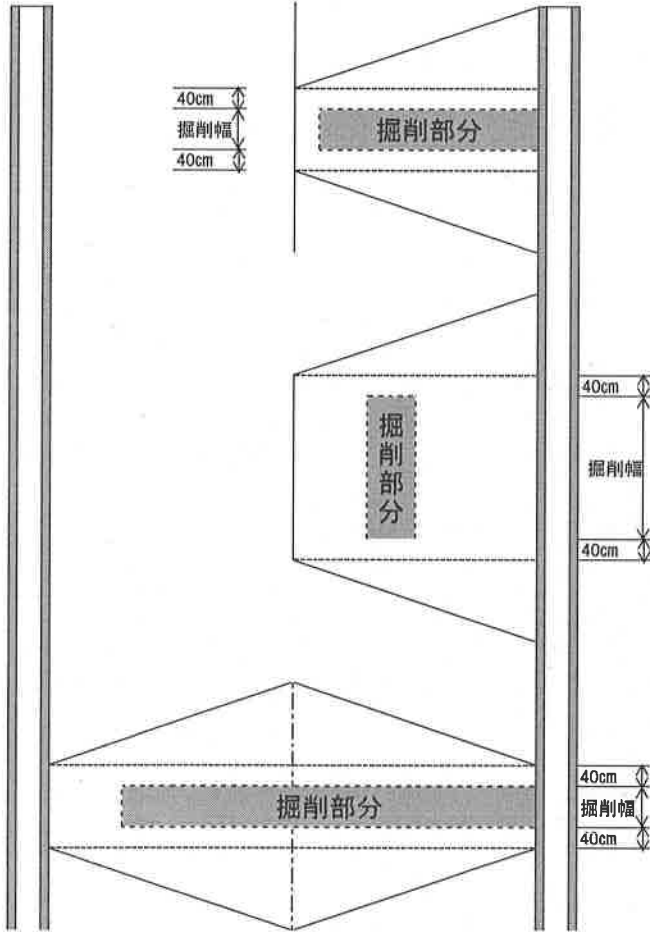
※隣接地と同時施工の場合は、状況により全面施工とする。

※歩道は縦断も横断も通常の影響幅でよい。

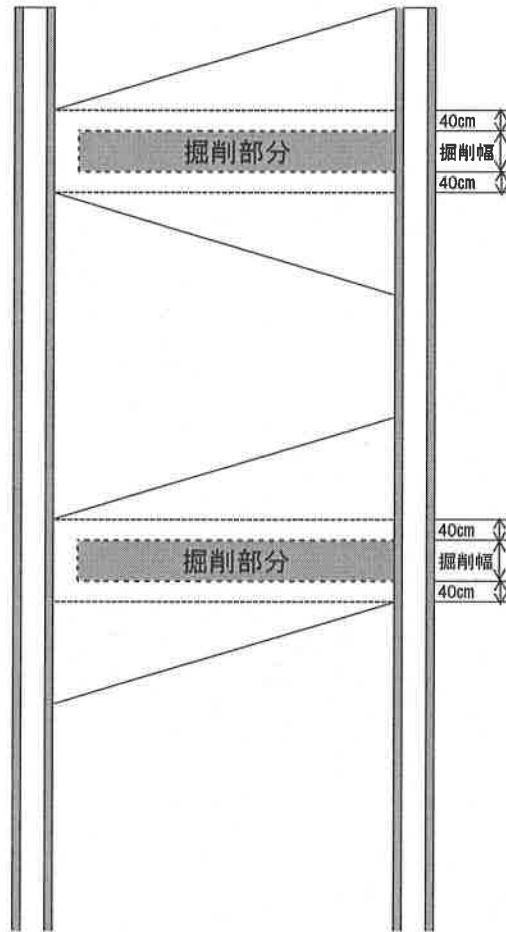
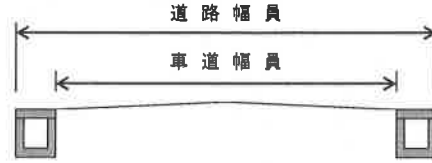


舗装復旧平面図

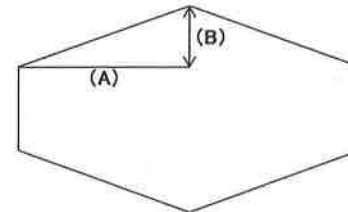
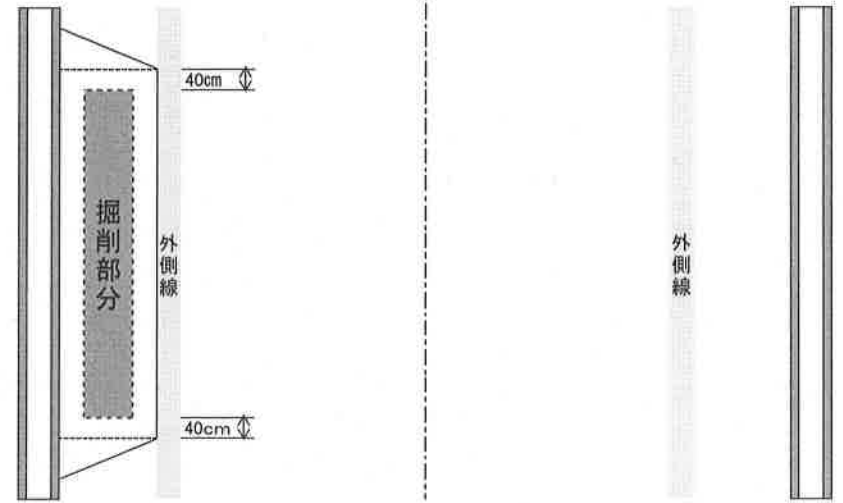
① 道路幅員4m以上



② 道路幅員4m未満



③ 外側線の外側のみ掘削



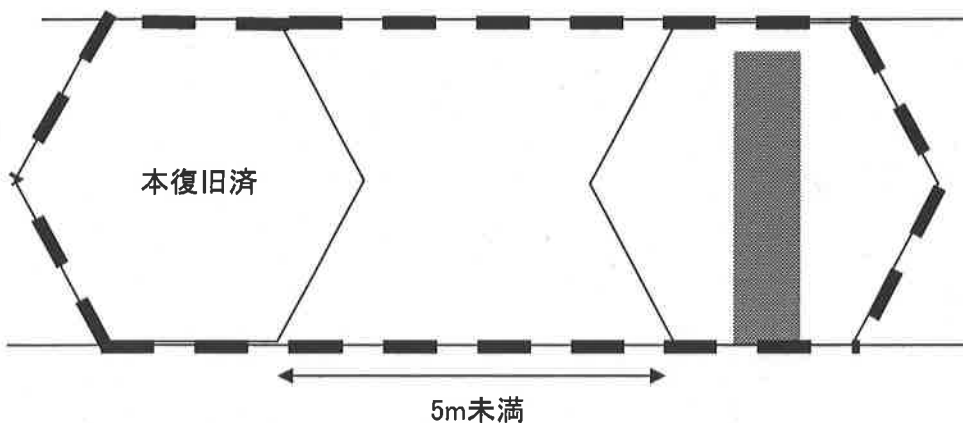
$$B = A \times 0.4$$

※道路の幅員により復旧方法が異なります。
 ※外側線の外側については③の復旧方法でも可。

本復旧の舗装範囲について

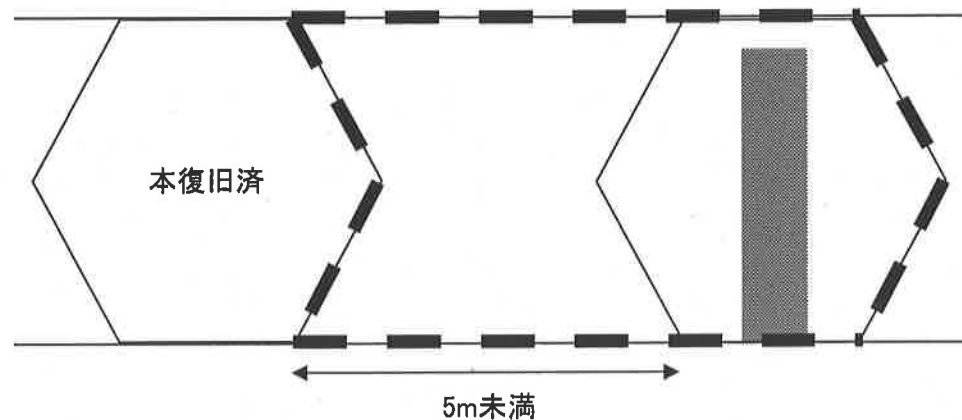
隣の掘削部分より5m以下の場合

①舗装新設工事後5年間(車道)

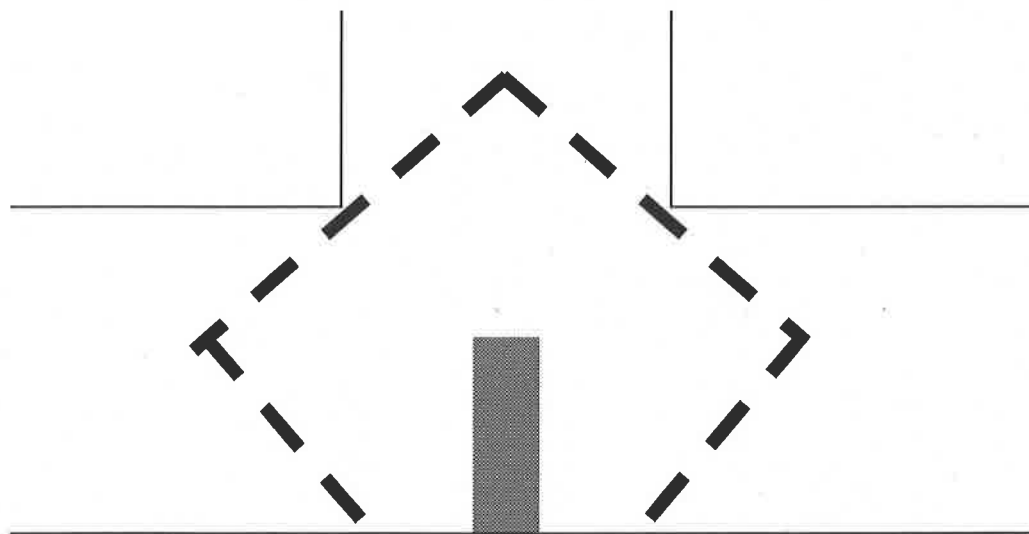


※隣接する復旧箇所まで復旧する。

②舗装新設工事後5年以上経過で①の舗装ができない時



※隣の影響部まで舗装し、すり付けてください。



※交差点部分は、幅広く舗装してください。場合によっては、現地での立会いをお願いします。